

# 止めよう核燃料サイクル政策

## プルトニウム利用はごめんだ 関西集会

2018. 6月10日（日）1:00開場／1:20開演

国民会館大ホール

1:20 主催あいさつ

1:25 講演 渡辺謙一

「日仏米のプルトニウム利用 核・原子力と人類」



### プロフィール

映画監督。1975年、岩波映画入社。1997年、パリに移住、フランスや欧州のテレビ向けドキュメンタリーを制作。『桜前線』で2006年グルノーブル国際環境映画祭芸術作品賞受賞。近年は『ヒロシマの黒い太陽』（2011）、『フクシマ後の世界』（2012）、『フランス原子力の軌跡』（2013）、そして『核の大地』といった一連の作品を通じて、核・プルトニウムの問題を表現し続けるとともに、欧州において遠い存在であるヒロシマやフクシマの共通理解を深める作品制作に取り組んでいる。特に『核の大地』（日本語版は現在制作中）の制作過程では、米国・フランス・日本の再処理施設と周辺住民、自治体との関わりを取材している。

2:15 ~ 2:30 質疑

2:30 ~ 2:45 休憩

### パネルトーク 「核燃料サイクル政策を斬る」

2:45 ~ 3:15 「再処理工場の悲惨な現状」

山田清彦（核燃サイクル阻止1万人訴訟原告団事務局長）

3:15 ~ 3:35 「もんじゅ・高速炉計画の虚構」

池島芙紀子（ストップ・ザ・もんじゅ代表）

3:35 ~ 3:55 「プルトニウム利用の疑惑」

中嶋哲演（反原発福井県民会議代表委員）

3:55 ~ 4:15 「プルトニウムの処分についての提言」

服部良一（元衆議院議員）

4:15 ~ 4:30 質疑

4:30 ~ 4:40 まとめとあいさつ



主催 脱原発政策実現全国ネットワーク 関西・福井ブロック

連絡先：ストップ・ザ・もんじゅ tel/fax : 072-843-1904

協力 原子力資料情報室、原発反対福井県民会議

大阪平和人権センター、社民党大阪府連、「しない！させない戦争協力」関西ネットワーク